

インフォメーション介護保険

平成17年10月から介護保険施設などの利用料が変わります。

介護保険制度の一部見直しにより、10月から介護保険施設などの利用料が変わります。主な見直し内容は下記の通りです。詳しい内容をお知りになりたい方は、受付までお気軽にお問い合わせ下さい。

○対象となる方および見直しが行われる費用

介護保険施設のご利用者 (特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設)	居住費	食費
ショートステイのご利用者 (短期入所生活介護、短期入所療養介護)	滞在費	食費
デイサービス、デイケアのご利用者 (通所介護、通所リハビリテーション)		食費

○見直し内容

居住費・滞在費	居室は、①多床室(相部屋)、②従来個室、③ユニット型準個室、④ユニット型個室の4つに区分されます。 ①多床室については光熱水費相当、②従来個室 ③ユニット型準個室 ④ユニット型個室については空料と光熱水費相当が自己負担になります(具体的な金額はお問い合わせ下さい)。
食費	食材料費と調理費相当が自己負担になります(具体的な金額はお問い合わせ下さい)。

散

歩

路

さんぽみち

かわな病院地域講演会を開催しました

CLOSE-UP / 生寿会ブロック通信:新栄ブロック

着任のごあいさつ / 五条川リハビリテーション病院内科 川澄正明

INFORMATION / 介護保険



「名古屋城」

表紙は、新栄デイケアセンターに通所されているご利用者の皆さんが、ティッシュペーパー・ダンボール紙・折り紙を使い、つくり上げた作品です。

当センターでは、理学療法士によるリハビリや、手を使った作業にもスタッフ一同、力を入れています。作品を作ることに大作になり、今回は、一段と素晴らしい作品になったと思います。ぜひ一度見学にお越しください。

医療法人生寿会ネットワーク

かわなブロック

かわな病院 電話(052)761-3225 内(052)761-3238
かわな整形外科センター 電話(052)761-3225 内(052)761-3238
かわなデイケアセンター 電話(052)757-2363 内(052)761-3238
〒466-0807 名古屋市中区新栄3-7-12
モリビルディング 電話(052)761-3223 内(052)761-3704
〒466-0807 名古屋市中区新栄3-7-12
かわな訪問看護ステーション 電話(052)761-3226 内(052)761-3248
ヘルパーステーションかわな 電話(052)751-3226 内(052)751-3226
かわな在宅介護支援事業所 電話(052)759-5180 内(052)759-5170
〒466-0831 名古屋市中区新栄3-7-12 瑞高ビル

新栄ブロック

新栄クリニック 電話(052)263-3501 内(052)263-3503
新栄デイケアセンター 電話(052)263-3502 内(052)263-3504
〒460-0007 名古屋市中区新栄3-7-12
新栄在宅介護支援事業所 電話(052)249-4785 内(052)249-1252
〒460-0007 名古屋市中区新栄3-7-10 エイソトピアナゴヤ3階

栄ブロック

中メンタルクリニック 電話(052)243-1151 内(052)243-1158
〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-8 中区役所新日生命共同ビル728号

日進ブロック

日進老人保健施設 電話(056)172-4172 内(056)172-4233
日進高齢介護支援事業所 電話(056)172-4172 内(056)172-4233
〒470-0103 日進市北新町二段場920-10
日進クリニック 電話(056)173-8784 内(056)175-2719
〒470-0103 日進市北新町二段場10

栗郷ブロック

栗郷森木クリニック 電話(056)137-5271 内(056)137-5275
栗郷森木デイケアセンター 電話(056)137-5271 内(056)137-5273
栗郷森木在宅介護支援事業所 電話(056)137-5271 内(056)137-5275
〒470-0162 愛知県愛知郡栗郷町大字森木字清水ヶ丘237

はるひブロック

五羽川リハビリテーション病院 電話(052)401-7272 内(052)401-7277
五羽川通所リハビリセンター 電話(052)401-7225 内(052)401-7226
五羽川在宅介護支援事業所 電話(052)401-7250 内(052)401-7251
〒462-0365 愛知県西春日井郡春日町大字落合字新堀 33

医療法人生寿会本部 電話(052)759-5535 内(052)757-3750
〒466-0831 名古屋市中区栄4-1-8 中区役所新日生命共同ビル728号

生寿会ホームページ <http://www.seijukai.or.jp>

LECTURE

かわな病院地域講演会を開催しました

かわな病院では地域の皆様に健康や介護について気軽に学んでいただけるよう、定期的に「地域講演会」を開催しています。6月25日(土)に行われた講演会では、医療法人生寿会中メンタルクリニック院長の竹内敬医師が「認知症(痴呆症)について」をテーマに講演を行いました。なお、「認知症」は従来「痴呆」と呼ばれていましたが、現在では「認知症」が一般的になっています。



■認知症(痴呆症)について

中メンタルクリニック 院長 竹内 敬

年齢を重ねるうちにもの忘れが増えることは自然な老化現象で、誰にでも起こります。しかし、「認知症」は脳が病的に障害されておこる脳の「病気」であり、記憶・判断力などの障害がおり、仕事、家事、他人との関係など日常生活にさまざまな支障をきたした状態です。

認知症の多くは「アルツハイマー型認知症」と「脳血管性認知症」ですが、うつ病、甲状腺機能低下症、正常圧水頭症などでも認知症の症状を示すことがありますから、症状があっても必ずしも認知症とは限りません。うつ病、甲状腺機能低下症、正常圧水頭症などは完全回復、部分回復が期待できる疾患です。

アルツハイマー型認知症や脳血管性認知症の精神症状には薬物により治療可能な部分もあります。従って、認知症の症状があっても認知症と決めつけてあきらめず、専門医を受診し、頭部CT、頭部MRI、血液検査、心理検査などの検査をして診断してもらう必要があります。さらに、認知症と診断された場合は、患者に対する家族の対応の仕方や、社会資源の利用の方法を知る必要もあります。

最後に「ボケないための10カ条」を紹介するので、日常生活の中でこの10カ条をこころがけて、健やかな毎日を送っていただきたいと思います。



▶ボケないための10カ条▶

- 1 寛を病く、いろいろなことに関心を持つ
常に常に新鮮な刺激を
- 2 いつも穏やかな気持を
他人との良いコミュニケーション
- 3 できるだけ趣味を持つ
生活に張り、手先をよく動かす
- 4 よく運動する
歩いて、こまめに体を動かす
- 5 食分をとり過ぎない
高血圧への注意
- 6 動物性脂肪をとり過ぎない
高脂血症への注意
- 7 血圧のコントロールに気をつける
脳卒中への注意
- 8 深酒をしない、タバコは吸わない
健康は薬で正しく生活から
- 9 定期検診を受ける
病気は早期発見、早期治療
- 10 節々に
日記や手紙を書く

大塚 一「認知症の予防と治療」(2006年) 医療法人生寿会

今回の講演会は11月26日(土)を予定しています。是非ご参加下さい。
テーマ:「認知症ケアについて」 来詳細は改めてお知らせします。

CLOSE-UP

生寿会ブロック通信 新栄ブロック

3つの施設が協力しながら 地域の皆様の健やかな暮らしを支えています。



新栄ブロックは名古屋市の中心部・保に程近い千種駅から徒歩5分の距離にあります。新栄ブロックには以下の3施設があり、お互いに協力しながら地域の皆さん、ご利用者とのコミュニケーションを大切に、看護・介護を行っています。

1. 新栄クリニック

平常規院長以下45名のスタッフで日夜、診療に取り組んでいます。

介護付き有料老人ホームエイジトピアに隣接し、透析治療を中心に、デイケアセンターとリハビリ施設が共存しているユニークな診療所です。

2. 新栄デイケアセンター

新栄クリニックの3階にあり、佐藤センター長を中心に、看護部2名、ケアスタッフ12名で運営しています。昨年デイサービスセンターからデイケアセンターへとリハビリに重点をおいたサービス内容に一新し、ご利用者が約30名に増えています。

3. 新栄居宅介護支援事業所

要支援、要介護認定を受けられた方、また非該当になられた方も、自宅で自立生活が送れるよう「ケアプラン」の作成を通してお手伝いいたします。

地域のネットワークを大切に、地域に根ざした事業所を目指して2名のケアマネージャーが日々努力しています。

お知らせ 新栄クリニック、新栄デイケアセンター共に、10月以降はさらにリハビリテーション業務を拡充し、ご利用者のご期待にお応えしてまいります。

着任ごあいさつ

私は平成2年に大学を卒業した後、愛知県下の大学病院および複数の比較的大きな規模の医療施設に勤務してまいりました。専門は腎疾患、透析医療および一般内科です。このたび縁があって医療法人生寿会に勤務させていただくことになりました。

医療先進国である日本でも、近年の国の医療費抑制政策もあって医療を取り巻く環境は年々厳しくなっ

ています。医療行為を行う側にとっても受ける側にとっても負担や制約が多くなっています。そのような状況のなかで、医療従事者はいかに質の高い医療を提供できるかということをもより強く意識する必要があると思います。

新しい環境に戸惑いもありますが、生寿会の一員として患者様の立場に立った質の高い医療を提供できるように努力していきたいと思っております。よろしくお願



医療法人生寿会
五条川リハビリテーション病院内科 川澄 正明

PROFILE

1965年東京に生まれる。1984年名古屋市立北高等学校卒業。1990年東海大学医学部卒業。名古屋大学病院、小牧市民病院、名古屋記念病院、稲沢市民病院などの勤務を経て、2005年10月から生寿会に勤務。日本内科学会認定内科医 日本透析医学会専門医 透析科専攻医 趣味:旅行、サイクリング、スキー